

製造販売元:日医工岐阜工場株式会社

溶出試験

メマンチン塩酸塩 OD 錠 20mg「NIG」

溶出試験条件

装置日本薬局方	溶出試験法 パドル法 一液	変量 900mL	温度	37±0.5℃
---------	---------------	-----------------	----	---------

溶出試験結果

回転数	試験液	判定		
50rpm	pH1.2	標準製剤及び本品はともに 15 分以内に平均 85%以上溶出した。		
	pH5.0	標準製剤及び本品はともに 15 分以内に平均 85%以上溶出した。		
	рН6.8	標準製剤及び本品はともに 15 分以内に平均 85%以上溶出した。		
	水	標準製剤の平均溶出率が 40%及び 85%付近の 2 時点において,本品の平均溶出率は標準製剤の平均溶出率±15%の範囲にあった。 ^{注)}		
100rpm	_	水を除く全試験液の 50rpm の溶出試験で,30 分以内に標準製剤,本品ともに平均 85%以上溶出したため,100rpm の溶出試験を省略した。		

メマンチン塩酸塩 OD 錠 20mg 「NIG」の溶出挙動を標準製剤(メマリーOD 錠 20mg)と比較した結果,水を試験液とした条件を除き,全ての「生物学的同等性試験ガイドライン」の判定基準に適合した。

注) 比較時点が 15 分未満の場合は、15 分の時点を判定の評価に用いた。

標準製剤において、原薬の添加剤への吸着が示唆された為、水を試験液とした結果は溶出挙動の評価 から除いた。







